

会議結果のお知らせ

令和7年度第4回宮古市市民自治推進委員会を次のとおり開催しました。

令和7年12月15日

宮古市市民自治推進委員会

1 開催日時

令和7年11月20日（木） 午後1時30分～午後5時

2 開催場所

宮古市市民交流センター 1階 会議室1・2

3 議題

令和8年度元気な地域づくり補助金【タイプ2】の事業選考に係るプレゼンテーション（審査会）

4 会議の概要

別添のとおり

5 問い合わせ先

企画部 企画課 企画創生係

電話0193-68-9064

令和7年度第4回宮古市市民自治推進委員会 【開催結果】

1 出席者（8名）

- ① 尚高茂樹委員 ② 川口太嗣委員 ③ 澤田優美委員 ④ 山崎一美委員
- ⑤ 本多政彦委員 ⑥ 佐可野瑞穂委員 ⑦ 佐々木聰子委員 ⑧ 島崎育委員

2 欠席者（7名）

- ① 畠山兼委員 ② 外館織絵委員 ③ 澤田亮委員 ④ 川上寿恵委員
- ⑤ 佐々木優委員 ⑥ 門坂知実委員 ⑦ 中村なつみ委員

3 事務局出席者（8名）

- ① 企画部長 岩間健 ② 企画部企画課長 久保田英明
- ③ 企画部企画課企画創生係長 竹田真吾 ④ 同係 主任 三浦奈穂
- ⑤ 市民生活部長 西村泰弘 ⑥ 市民生活部市民協働課長 和美邦彦
- ⑦ 市民生活部市民協働課男女参画・協働推進係長 橋場淳
- ⑧ 同係 主事 船越七海

4 発表者（12名）

【津軽石郷土芸能団体協議会】

- ① 野崎政博 ② 館下光利

【ミューズの風】

- ③ 渡邊洋子

【WARADUKA】

- ④ 前田宏紀 ⑤ 中島勝也

【宮古市で交響曲を演奏する会】

- ⑥ 梅村圭一

【和井内区】

- ⑦ 大森幸子 ⑧ 田越克之

【みやこ/まちづくり研究会】

- ⑨ 山口正伸 ⑩ 池田親司

【長沢川桜づつみさくらフェスタ実行委員会】

- ⑪ 関畠衆斗 ⑫ 越田則夫

5 傍聴者 なし

6 議事等

- 議題：令和8年度元気な地域づくり補助金【タイプ2】の事業選考に係るプレゼンテーション（審査会）

補助金申請団体7団体によるプレゼンテーションの後、質疑応答を行い、各事業について委員が評価した。評価の結果、全ての事業が採択となった。

質疑応答内容

質問・意見	回答
<p>【津軽石郷土芸能団体協議会】 事業名：津軽石郷土芸能祭</p> <p>(委員) 地域の抱える課題について、後継者不足への対策はあるか。</p> <p>(委員) 事業費が前年度から 3 万円ほど増額となっているが内訳は何か。</p> <p>(委員) 支出予算に修繕費の計上がないが、他の経費で補っているということか。</p>	<p>(津軽石郷土芸能団体協議会) 現状は 60~70 代が多くかなり厳しい。一度、市外や県外に出た方に一緒にやろうと声をかけてなんとか繋いでいる。子どもに関しても 1 学年あたり 20 名程度と、そもそもの人数が減少している。</p> <p>(津軽石郷土芸能団体協議会) 会場設営に係るブルーシートとテープ代である。これまででは節約をしていたが、安全性を考慮し、広めにシートを敷きたいと考えている。 また、用紙やインク代は自己負担で賄っていたが、今回は計上した。</p> <p>(津軽石郷土芸能団体協議会) 他のイベント等での収益や協賛金で補っている。特に、傘や足袋の消費が激しい。地域内の世帯数が減り、寄附も少ない。</p>
<p>【ミューズの風】 事業名：宮古ゆかりの音楽家によるジョイントコンサート</p> <p>(委員) 令和 8 年は 2 回目の開催であるが、補助金の申請は新規である。申請した理由は何か。</p> <p>(委員) 令和 8 年の協賛金の見込み額が 5 万円となっているが、前回が良い事業であったとなれば企業側からの協賛も得られると考える。</p> <p>(委員) 前回も 1 度のコンサートで宮古出身の演奏家を 16 人呼んだということか。</p>	<p>(ミューズの風) 1 回目は地元企業や店舗に協力を得てなんとか運営できた。今後事業を継続していく上で、協賛をお願いする・お願いされる関係を作りすぎないよう、協賛金の負担分を少しでも補助金で賄いたいと考えた。</p> <p>(ミューズの風) 出演依頼は 7~8 人程度。その方の共演者がいる場合、16 人程度となる。共演者に</p>

質問・意見	回答
(委員) 事業に期待される効果として「市民の交流と地域活性化が期待される」とあるが、今回のコンサート内で市民同士の交流はあるか。	については宮古ゆかりではない方もいる。 (ミューズの風) 今回のコンサートはない。コンサートを開催することで、出演者の宮古にいる家族、友人と広く関わって輪が広がることを期待している。
(委員) 支出予算に計上されているチラシ35,000部の使い道は何か。	(ミューズの風) 広報みやこへの折込に 25,000 部が必要になる。その他、広報宣伝用に使用する。
(委員) 団体構成員は6人となっており、内3人は県外の方である。イベントを実行する際は構成員以外にも市内に協力をする方はいるか。	(ミューズの風) ポスターを掲示したりチケットを販売したりしてくれるボランティアスタッフがたくさんいる。市外の構成員は、SNS の発信などオンラインでできることを担っている。
(委員) 今年の9月に鍬ヶ崎小学校の150周年記念式典があり、この事業の出演予定者である古館由佳子さんにバイオリンを演奏していただいた。有名な曲だけではなく鍬ヶ崎小学校の校歌を演奏してくれた。世界で活躍する地元の音楽家を間近で見たことは、こども達にとって良い刺激になった。財源の確保は大変だと思うが、ぜひ続けていただきたい。	(ミューズの風) 「ミューズの風」が主催する前は、ピアノの先生方が中心となって「ミューズの森」が主催していた。当時の出演者が今も出演してくださっている。
(委員) 集客目標が300人となっているが、前回開催時の実績はどうか。	(ミューズの風) 令和6年6月に開催したコンサートは出演者の顔ぶれが懐かしいということもあり継続して来場してくれた方が多かった。令和6年10月のワークショップは、公開レッスン方式という初の試みとなつたが、230人程度と大ホールとしては寂しい来場者数となつた。反響は大きかった。
(委員) ミューズの風としては本事業以外にもイベントは考えているか。	(ミューズの風) 令和7年は宮古高校で3回のワークショップを行い、スキルアップの場を作つた。令和8年は本事業と平行してワークショップを継続していきたい。財源確保の必要性

質問・意見	回答
	もあるため、実施については慎重に検討していきたい。
<p>【WARADUKA】 事業名：おらほの夏祭り 2026 (おらほの復興花火大会)</p> <p>(委員) 令和 7 年の集客は 500 人程度とのことだが、今回は倍の 1,000 人となっている。どのような要因で設定したか。</p>	<p>(WARADUKA) 令和 7 年は天候が悪かった。BGM を DJ の生演奏にすることでネームバリューへの期待や、イベント広場と併せて集客したい。また、昨年は宣伝期間が短かったため、今回は期間を長く設けたい。</p>
<p>(委員) 収入予算に前回は自己資金があったようだが、令和 8 年は計上がない理由は何か。</p>	<p>(WARADUKA) 補助金の要件として 1 割は自己資金が必要であり、イベント出店などで収益を確保するなど工面しているが、実際は赤字になる。これまでの自己資金は、赤字補填や 1 割の事業費負担により枯渇したため、今回は計上していない。</p>
<p>(委員) 出店は何店舗くらいか。</p>	<p>(WARADUKA) 令和 7 年の実績は、屋台が 5 店舗、キッチンカーが 3 店舗となっている。</p>
<p>(委員) 出店料は徴収しているか。</p>	<p>(WARADUKA) ゴミ収集料として、出店場所を所有している「道の駅協議会」が徴収している。団体には入ってこない。</p>
<p>(委員) 支出予算に計上されている打上花火の委託料 170 万円で、何発くらい打ち上がるか。</p>	<p>(WARADUKA) 令和 7 年は同じ委託料で 500 発程度であった。単価が 5,000 円から 2 万円くらいだが、小さい尺で数多く打ち上げている。</p>
<p>(委員) 打上時間の長さは 30 分となっているが、時間の妥当性や満足感はどうか。</p>	<p>(WARADUKA) 過去には悪天候により 5 回くらい延期し、15 分～20 分程度で終わった年もあり、見た方からは寂しかったという声があった。30 分くらいであれば、屋台で夏祭りの雰囲気を楽しんだ後、クライマックスに花火を楽しんでもらうことで満足感を得られると考えている。資金面からも 30 分が</p>

質問・意見	回答
(委員) 補助金額によって、打上時間の長さが 変わることか。	妥当であり、時間が長くなると経費がかか ってしまう。 (WARADUKA) そのとおり。地域の皆様からの協賛金が 少ない場合は声掛けをしている。いただいた 補助金でできる範囲で最大限実施する。
(委員) 満足度はどのように測っているか。	(WARADUKA) 測ってはいないが、令和7年実施時は、 帰りの交通誘導の際に、車から声をかけて いただいた。
【宮古市で交響曲を演奏する会】 事業名：第61回「音楽の夕べ」	
(委員) 継続している事業だが、出演者は同じ か。	(宮古市で交響曲を演奏する会) 同じである。
(委員) 同じ団体を呼んでいる目的はあるか。	(宮古市で交響曲を演奏する会) 息子が音楽家であるが、学生時代の友人 と宮古でオーケストラをやりたいという 話があった。その仲間が仲間を呼んでくれ ている。
(委員) ゲストを呼ぶというよりは、みんなで 作り上げてきたというイメージか。	(宮古市で交響曲を演奏する会) そのとおり。
(委員) 入場料について、令和7年は会場の都 合もあり無料だったが今回はどうか。	(宮古市で交響曲を演奏する会) 500円～700円で設定したいと考えてい る。
(委員) 令和8年度の補助金に申請した団体 の中に、音楽関係が3団体あるが、他の 団体との交流はあるか。	(宮古市で交響曲を演奏する会) 昔は、バイオリンであればジュニア出身 者同士の交流もあったが、今はそれぞれの 団体がそれぞれコンサートを主催してい る。
(委員) どの団体も「音楽で若い世代に…」と いう共通の目的があるが、交流はないと ことか。	(宮古市で交響曲を演奏する会) 独奏や合奏など、音楽の形態が違うと交 流が無くなる。

質問・意見	回答
(委員) 支出予算に計上している報償費は誰の分か。	(宮古市で交響曲を演奏する会) 東京カワニバグストリングオーケストラの 16 人分を計上している。その他、地元の弦楽合奏団 30 人、関東地方の弦楽愛好家 13 人は自費となっている。
(委員) 支出予算に計上している消耗品費に写真やビデオとあるが、地域に配布するなど活用方法はあるか。	(宮古市で交響曲を演奏する会) 地域への配布は行っていない。
【和井内区】 事業名：和井内区文化公演会	
(委員) 団体の構成員に若い世代の方もいるが、持続性についてどう考えているか。	(和井内区) 令和 6 年までは屋外で収穫祭も開催していたが、屋外はテント張りなど準備が大変であり、令和 7 年からは収穫祭が開催できなくなった。世帯数が 110 世帯くらいの部落であるため持続してくことは厳しい。
(委員) この事業にどのくらいの世帯が関わっているか。	(和井内区) 若い人を集めて地域振興部を作ったり、区の役員が照明を担当したりして事業を行ってきた。令和 6 年までの収穫祭は、各部落から 5 人を集めてテント張りなど行つてきたが、令和 7 年は屋内でのみの開催となったため、地域振興部の 15 人で準備から運営を行つた。
(委員) 各地域でも町内会が少なくなってきた中で、110 世帯中 15 世帯くらいが協力していることを聞いて、和井内区はすごいと思った。	(和井内区) 中々若い人達の協力が少ない。数少ない 20 代や 30 代にがんばって入ってもらっている。なんとか 20 年続いている。
構成員は幅広い世代で構成されているが、後継者の育成はどのようにしているか。	
(委員) 令和 6 年の集客はどのくらいか。	(和井内区) 195 人くらい。
(委員) 収入予算の事業収入について、出店売	(和井内区) そのとおり。開催時間がお昼を挟むこと

質問・意見	回答
<p>り上げが計上されているが、これまで屋外で出店していたと思うが今回は屋内ということか。</p> <p>(委員) 支出予算に送迎バスが計上されているが、宮古市内からの乗車数はどのくらいか。</p>	<p>から、ジュースと焼きそばを販売する。</p> <p>(和井内区) 20人くらい。 また、自家用車で来る方と合わせると50人くらいが市内から来ている。</p>
<p>【みやこ/まちづくり研究会】 事業名：第4回みやこまち音楽祭</p> <p>(委員) 令和7年は三鉄で婚活イベントを実施することが実施計画にはあったと思うが、今回はないということか。</p> <p>(委員) 令和7年との支出予算を比較すると、令和8年には計上していない経費もあるが総事業費は増えている。どの部分が増えたのか。</p> <p>(委員) 宮古ならではの音楽祭のイメージとはどんなものを持っているか。</p> <p>(委員) 令和8年の参加見込みはどうか。</p> <p>(委員) 補助金以外の財源確保について、令和8年はチケット収入の話も出ていたが、</p>	<p>(みやこ/まちづくり研究会) 令和7年も婚活イベントは行っていない。三鉄とスケジュールが合わなかったことや、事業の目的が多くの市民の参加であることに対し婚活イベントは限られた市民になるなどの理由から、より多くの方に参加してもらえるカラオケ大会に変更した。</p> <p>(みやこ/まちづくり研究会) 報償費が増えた。アマチュアのみの参加で事業を実施してきたが、より観客を集めるためにプロを呼びたいと考えている。HP制作費は令和7年で構築されたことから、令和8年は運用のみとなっている。</p> <p>(みやこ/まちづくり研究会) 宮古市には「鮭だ!!ハナマガリ」があるが、同じようにオリジナル性のある曲の制作や、よきこい集団「神風 宮古流星海」とのコラボなど、他の地域ではやっていないものを目玉にしたいと企画している。</p> <p>(みやこ/まちづくり研究会) 令和7年は出演者が40組700人、観覧車は路上のため計測が難しいが5,000人～6,000人となった。滞在してもらう仕組みづくりをしていきたい。</p> <p>(みやこ/まちづくり研究会) 財源確保の工夫として、会場によってチケットを販売することや、出演者やキッチン</p>

質問・意見	回答
今後はどのように考えているか。 (委員) 関連グッズとはどのようなものか。	ンカーの出店料などを検討する。 地元商店街と連携をとり、第2回開催時からは「ぱっきり市」を同時開催している。 (みやこ/まちづくり研究会) Tシャツなどが考えられる。
(委員) 支出予算に計上している使用料はどの部分に必要になるか。	(みやこ/まちづくり研究会) ステージトラックのレンタルや会場使用料、PA代など。
【長沢川桜づみさくらフェスタ実行委員会】 事業名:長沢川桜づみさくらフェスタ (委員) 支出予算に計上されている委託料の中の駐車場設営費とはどのようなものか。	(長沢川桜づみさくらフェスタ実行委員会) 公園内の駐車場は狭く、キッチンカー等の出店に使用するため、会場近くに駐車場を設置する。会場と駐車場の間には小川があり、回り道をすると5分ほどかかるため、小川を通れるように板や手すりを設置したいと考えており、その費用である。
(委員) 回り道をした方が安全性を確保できるのか、もしくは費用をかけて小川を通過するとメリットがあるのか。費用に疑問があった。	
(委員) 同じく委託料の中の交通整理費について、人員の配置は決まっているか。	(長沢川桜づみさくらフェスタ実行委員会) 配置場所は確定していないが、3箇所を2日間で計上している。
(委員) 事業の実施期間はいつか。	(長沢川桜づみさくらフェスタ実行委員会) ライトアップは工事期間を含めて4月10日～23日、出店を伴う花見イベントはその期間内の土日で4月18日～19日を予定している。
(委員) 出店を伴う花見イベントに時間帯はどうか。	(長沢川桜づみさくらフェスタ実行委員会) 土曜日は10時～20時、日曜日は夕方までの開催を予定している。

質問・意見	回答
(委員) 集客目標の 2,000 人はどの期間の分か。	(長沢川桜づみさくらフェスタ実行委員会) 花見イベントの 2 日間分である。
(委員) 新たに設置する駐車場は集客数に対応できるか。	(長沢川桜づみさくらフェスタ実行委員会) 対応できる。令和 7 年は市がライトアップ事業を実施したが、駐車場の問題が上がった。解決するために地権者から借用することとなった。車の流れについても、公園内の道路は通らないなど安全性を考えて実施する。
(委員) 来場者のカウント方法は何か。	(長沢川桜づみさくらフェスタ実行委員会) 検討事項であるが、定点カウントや駐車台数などが挙げられる。
(委員) 4 月実施の事業のため、補助金の前金払請求を行ったとしても、事業に間に合わないことが予想される。チラシの印刷などはすぐに取り掛からなければいけないと思うが、財源は確保できるか。	(長沢川桜づみさくらフェスタ実行委員会) 発注先と相談していく。
(委員) 事業の実施予定時期に桜が咲くか分からない状況の中で、告知に係る柔軟性をどのように考えているか。	(長沢川桜づみさくらフェスタ実行委員会) 自然が相手であり、時期が近くならないと分からぬいため課題である。前年の開花予測を見て計画していく。
(委員) とても綺麗な桜だがまだ認知されていない。「宮古の名所はここにあり」となってくれることを期待している。 普段の保護活動とはどのようなことをしているか。	(長沢川桜づみさくらフェスタ実行委員会) 桜づみの会は、令和 6 年から市から委託を受けて管理している。公園内にあるトイレの清掃や、草刈、桜とつづじの管理をしている。桜とつづじの管理は、地元の専門業者に依頼している。
(委員) 出店の規模はどのくらいか。	(長沢川桜づみさくらフェスタ実行委員会) キッチンカーをメインとし、一部屋台を検討したい。
(委員) 自身の経験から、出店者が他のイベントと重なると出られなくなるため、早めに声をかけるなど準備していく必要がある。	

質問・意見	回答
また、出店料を取って事業収入に充てることを検討しても良いと思った。	以上